

20周年をむかえる、クリエイティブの祭典「rooms」

国内外から500ブランドが参加

初の土曜日開催で来場者は過去最高の2.5万人を動員予定！

アッシュ・ペー・フランス株式会社（代表取締役 村松孝尚）は、2020年2月20日（木）～22日（土）の3日間、40回目のrooms（ルームス）を開催いたします。roomsは、クリエイティブシーンの活性化を目的に2000年に始まり、ファッション・ライフスタイル・アート・パフォーマンス・飲食など、あらゆるジャンルから過去19年間でのべ1万組以上のクリエイターが参加してきた日本最大級のキュレーションイベントです。

2020年に20周年を迎えるroomsは、東京五輪を間近に控える国立代々木競技場第一体育館に再び舞台をもどり開催いたします。20周年を機にrooms始まって以来初となる週末（土曜日）も実施し、より多くのお客様が来場しやすい環境をつくりまします。私達は、優れたクリエイターが創り出すクリエイションや新しい潤いを感じる生活空間の提案が、多くの人の心の中に潜んでいる創造性を呼びおこし、人々の暮らしを豊かにし、そこに新しい文化が生まれると信じています。クリエイションという共通言語で、人種、性別、年齢など関係なく人と人が繋がる機会になるべく、今まで以上に責任と情熱をもってroomsを創り上げてまいります。皆様のご参加をお待ちいたしております。

東京五輪に向け改修工事を終えた「国立代々木競技場 第一体育館」にて3年ぶりに開催いたします。



rooms の VISION

「クリエイションで人を豊かにする」

私達にとってのクリエイションは、
いままでと違う新鮮な驚きがあり、
細部まで考え抜かれ、丁寧に作りこまれていて、
固有の世界観や深い思想に基づくメッセージがあり、
人々の生活を彩り、人生の充実をもたらすもの。
そんなクリエイションを一人でも多くの方に提案します。

【開催概要】

会期：2020年2月20日（木）～22日（土）10:00 - 18:00

20日（木）BUYER & PRESS DAY

21日（金）、22日（土）FOR EVERYBODY

場所：国立代々木競技場第一体育館

出展者数：約500ブランド

出展ジャンル：ファッション、ライフスタイル、デザイン、
アート、クラフト、インテリア、キッズ、飲食等

公式 URL：www.roomsroom.com

公式 IG：[@rooms_tokyo](https://www.instagram.com/rooms_tokyo) #rooms40 #ルームス40

現在出展ブランド、企業募集中！

rooms が提案する 6つのカテゴリー

6つのジャンルにおいて、総勢 500 組が参加予定。まだ見ぬ才能にも出会えるチャンスがあります。

DESIGN デザイン

FASHION/JEWELRY/PRODUCT/SPACE/KIDS...

IDEA 思考

ACADEMY/ART/知識/教育/本/パフォーマンス/音楽/写真...

CULTURE 文化

旅/工芸/民族/歴史/食/POWER...

ETHICAL エシカル

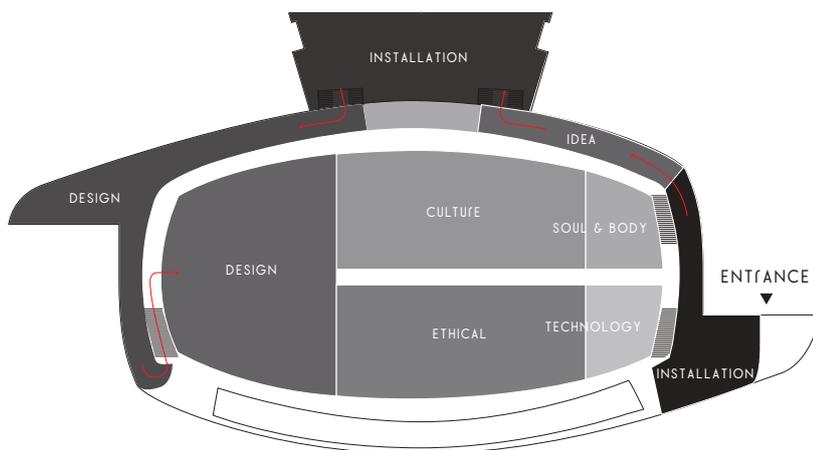
サステナブル/SDGs/社会問題/資源/...

TECHNOLOGY テクノロジー

発明/技術/バーチャル/宇宙/...

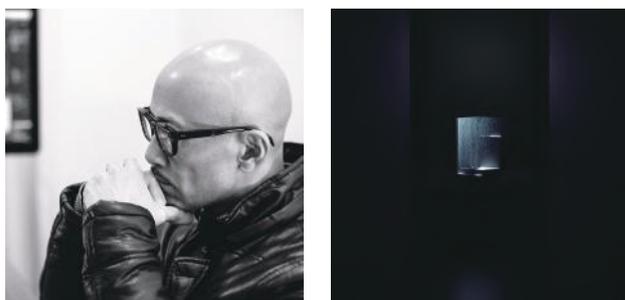
SOUL & BODY 心身

漢方/健康/音/匂い/ヘルスコンシャス/SEX/TATTOO/カウンセリング/...



※会場構成は変更の可能性があります。

SPECIAL EXHIBITION - 国内外から様々なアーティストが参加 -



MASARU OZAKI

1972年東京都生まれ。chair(2008)で注目され「光を操る世界のアーティスト 50名」に作品収録。上海万博「日本館」立体彫刻作品常設、Van Cleef & Arpel とのコラボレーションなど多角的に活動。アートマイアミ、TEFAF マーストリヒトに出品された独自の「フォースドセンスモーション」を基に構築される「Just around the corner」など rooms40にて日本初公開。



Petra Ptackova (ペトラピタコバ)

1987年チェコ共和国生まれの学際的芸術家。活動の背景にはスタントマンやエクストリームスポーツへの愛があり、快適さや機能などの実用的な要素に芸術的なイメージを加えた作品を制作する他、映画業界など多様なジャンルで活躍。最新テクノロジーを取り入れる一方で、使用済み広告バナーをアップサイクルするなどファッションやアートにとどまらないサステナブルな活動に世界中が注目しています。



I just am

I just am (私はただ私)

アイデンティティの自由を推進するクリエイター達が、社会的テーマと共にクリエイションを発表するプロジェクト。rooms40では、Petra Ptackovaにフォーカスをあてます。



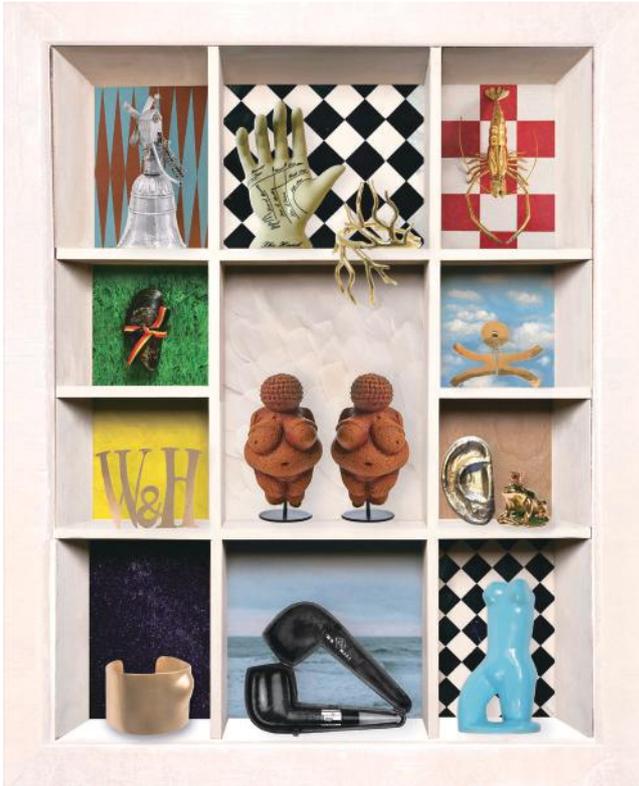
松尾 貴史

1960年生まれ。神戸市出身。大阪芸術大学芸術学部デザイン学科卒業。俳優、タレント、ナレーター、コラムニスト、“折り顔”作家など幅広い分野で活躍。展示する“折り顔”とは、1994年に松尾貴史によって名づけられたアートの手法です。日本の生んだ美しい伝承文化である折り紙の手法により、人類すべての数がある「顔」を造形的な特徴や表情、世界観まで含めて表現する現代美術のひとつです。



Yu Kato

2009年 武蔵野美術大学 建築学科卒業 / 2013年 東京大学大学院 学際情報学府修了。学生時代から世界を旅しながら、自然をテーマとした作品制作と研究を行う。2019年イタリア・ベネチアの国際美術賞展 ARTE LAGUNA に出展し、全世界 8000人以上の応募の中から受賞。同年スロベニアの国際美術展覧会に招待アーティストとして出展。終了後も唯一展示が継続中。現在はブリコラージュ作品の制作実験中。



ROOM OF WONDER WOUTERS & HENDRIX

現在アントワープの国立ダイヤモンド博物館で開催中の
WOUTERS & HENDRIX (ウッターズ&ヘンドリックス) の個展を日本で開催。

WOUTERS&HENDRIX (ウッターズ・アンド・ヘンドリックス)
デザイナーはベルギー出身のカトリン・ウッターズとカレン・ヘンドリックス。
アントワープのロイヤルアカデミー・オブ・ファインアーツ彫金科を共に卒業。
1985年にジュエリーデザインをスタート。半貴石やスターリングシルバーの性質を活かした、
クチュールのでありながら独特のユーモアを持ち合わせた大胆な作品が特徴。

このインスタレーションは、2019年9月12日から2020年2月16日までアントワープのダイヤモンド博物館 DIVA で開催された「Room of Wonder II : Wouters&Hendrix」展からのインスピレーションです。
Scenography concept by Bob Verhelst, curation by Romy Cox and Katrin Wouters & Karen Hendrix

BRAND PICK UP



HIRO CO.LTD.

カリフォルニアを拠点に活動するレタープレスブランド『People I've Loved』より、ポーチやバッグなどのプロダクトラインをローンチ。ユニークなイラストやメッセージを、身近なアイテムを通して暮らしへと落とし込みます。フレグランスブランド『P.F.Candle Co.』からは、カリフォルニアの4つの異なる時間を表現した最新ライン「SUNSET」シリーズをご提案いたします。



Letra

メキシコの風土・人々の生活から生まれる品物と色合い、ユニークな素材使いには素朴なセンスが光り彼らの日常のあらゆるところで目にすることができます。魅力あふれるメキシコの工芸品の中から現在の近代的な日本の生活にも溶け込む品々を選び「Letra」として皆様にお届け致します。



kanon

テレビ朝日系『報道ステーション』のフラワーデコレーションを手がける松井達彦が提案する、植物で飾る空間装飾の世界がブースで展開されます。技と想いで様々なシーンが生まれ変わります。



mals.

革小物メーカーの企画デザイナーを経て、1年間北アフリカ・モロッコで革製品の生産現場に携わり、帰国後独学でのづくりを開始。自然の造形美や風景、土地に根付く手仕事や伝統などから着想を得て、革を用いた袋物やアクセサリを製作します。



e.m.

1996年、“みんながよろこぶモノづくり”“ありそでなさそなモノづくり”をコンセプトに、仲谷英二郎、飛田真義によって設立されたジュエリーブランド「e.m.」。カジュアルなシルバージュエリーから繊細なゴールドのハイジュエリー、ブライダルリングにコスチュームジュエリーと、ブランドにより幅広いラインナップを揃えています。e.m.は、「想像(Imagination)」と「創造(Creation)」で世界中をHAPPYにする」というビジョンのもと、ジュエリーだけでなくインテリアやグラフィックデザインまで幅広く手掛けます。

rooms ETHICAL

「エシカル (ethical)」とは、地球や社会に配慮した選択をする行為。急速なグローバリゼーションにより大量生産・消費・廃棄が進むファッション・アパレル業界が排出する CO2 の量は、石油産業に次ぐ第 2 位だということは最近広く知られています。2010 年、アッシュ・ペー・フランスが掲げる“ALTERNATIVE (もう一つの)”という価値観のもと、クリエイションによって社会に貢献することを目指し立ち上げられたエシカルエリア。過去最大規模のブランドが国内外から集い、オーガニックコスメや安全な衛生環境づくりを目指すミネラルウォーター、ペーパーレスなギフトカタログといった、衣・食・住にまつわるエシカルな活動を発信。産業廃棄物処理業者「ナカダイ」が rooms 会期中に排出されるゴミを監修するプロジェクトなど、プロダクトに限らず様々なアイデアをご紹介します。



Holistic Life Marche

ホリスティック美容家で環境省「つなげよう支えよう森里川海」アンバサダーでもある岸紅子がキュレーションする食とコスメのマルシェ。オーガニック×エシカルで、人にも地球にも優しいホリスティックライフを提案します。日本発 SDGs ビジネス大賞獲得のコスメブランド「みんなでみらいを」や、オーストラリア発の繰り返し使えるラップ「Bee Eco Wrap」、日本未発売ニュージーランドブランド「トレリス・クーパー」のジュートエコパック、その他手軽なオーガニック食品、腸活食品など多彩なラインナップ。



Sustainable Dialogue Café

ニュージーランドの森でサステナブルな自給自足ライフを送る自然派作家・四角大輔がプロデュースする〈Sustainable Dialogue Café〉が、エシカルエリアに登場。幼少期から自然を愛し、長年オーガニックを推進してきた彼の声か

けにより、環境立国ニュージーランドや世界のエシカルブランドがそこに集結します。スペース内のカフェには、彼が支援する環境団体と来場者との対話を通して、気候変動の危機的状況を理解するための場が設置。立場や世代の垣根を超えた対話から新たな価値観を創造し、持続可能な未来を目指します。

rooms ACADEMY

rooms ACADEMY と題し、多彩なゲストが集まるトークショーを毎日開催。ゲストの頭の中を覗き込むようなトークショーを通して、誰もが持つクリエイティブな感性を刺激します。



久保 友香

慶應義塾大学工学部システムデザイン工学科卒業。東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了。博士(環境学)。専門はメディア環境学。東京大学先端科学技術研究センター特任助教、東京工科大学メディア学部講師、東京大学大学院情報理工学系研究科特任研究員など歴任。著書に『「盛り」の誕生—女の子とテクノロジーが生んだ日本の美意識—』(太田出版、2019年)。



Mas Kitajima

株式会社 ソラオプトウキョウ
代表取締役社長

「バイイングライフ」

1975年、ロサンゼルスに移住。アメリカの古着文化に影響を受け、古着ビジネスをスタート。世界を旅行する中、メキシコに取りついたのは2005年。メキシコのカラフルな町並、手工芸品の豊富さに魅力され、その中で巡り会った手工芸品を日本にも紹介したいと思い、2014年にLetraを設立。メキシコ民芸品、特にメルカドバッグを中心とした買い付けが、Mas Kitajimaのバイヤーライフです。

— roomsACADEMY の参加申込受付は12月23日開始予定 —

rooms POP-UP!

日本各地でroomsの限定SHOPがOPENします。

2019年11月27日～12月10日 @大丸東京店1F

2019年12月26日～2020年1月7日 @阪急うめだ本店1F/3F

(1月1日休業・3Fは12月31日まで)



PRESSに関するお問い合わせ

(株)ワンオー / PR01. (tel: 03-5774-1420)

担当: 坂本 (sakamoto@one-o.com) / 小谷 (kotani@one-o.com) / 蟹江 (kanie@one-o.com)

事業・出展に関するお問い合わせ

アッシュ・ペー・フランス(株) / rooms (tel: 03-3499-0822)

担当: 石塚 (rooms@hgrp.com)